

平成 28 年熊本地震災害に対する日本赤十字社兵庫県支部及び
本社の対応について

4 月 14 日以降に熊本県で発生した地震災害に対する日本赤十字社兵庫県支部及び本社の対応は以下のとおりです。

1 兵庫県支部の対応

月／日	時 間	内 容
4/14	21:26 21:50 23:00 23:55	熊本地方で地震(前震)発生 M6.5 震度 7 兵庫県支部「災害警戒本部」設置 神戸赤十字病院に救護班待機指示 九州沖縄ブロック以外のDMA T待機解除に伴い、神戸赤十字病院救護班待機解除
4/15	7:40 17:20 17:30	九州沖縄ブロック代表支部の福岡支部から、現状では九州沖縄ブロックで災害対応を行い、必要に応じて他ブロックに要請すること 兵庫県支部内は「連絡のとれる態勢」とする 兵庫県支部「災害警戒本部」解除
4/16	1:25 6:45 9:00 18:40 19:00 22:15	熊本地方で地震(本震)発生 M7.3 震度 6 強(後に震度 7 に訂正) 兵庫県支部「災害救護実施対策本部」設置 神戸赤十字病院救護班、姫路赤十字病院DMA T派遣決定 神戸赤十字病院救護班、姫路赤十字病院DMA T出発 姫路赤十字病院DMA T、熊本赤十字病院到着 19:00 から対策会議等 神戸赤十字病院救護班、日赤熊本県支部到着
4/17	7:45 8:50 12:15 17:30	姫路赤十字病院DMA T活動内容 宇土市地域の医療機関 30 カ所の状況調査(宝塚市立病院、公立南丹病院合同) 神戸赤十字病院救護班活動内容 熊本市北区の避難所 234 カ所の状況調査を日赤 13 チームで実施 姫路赤十字病院DMA Tは、明日以降日赤救護班としての活動が決定 兵庫県支部「災害救護実施対策本部」会議開催 第 2 陣の救護活動として、姫路赤十字病院救護班 1 班を 4/19 に派遣する
4/18		活動場所は、姫路は熊本市北区植木地区、神戸は熊田地区
4/19	8:00 12:30 16:30	第 2 陣神戸出発、途中姫路と合流 熊本県支部災対本部会議にて兵庫 dERU を益城町総合体育館に決定 兵庫県支部「災害救護実施対策本部」会議開催 第 3 陣の救護活動として、柏原・多可赤十字病院合同救護班(医師は姫路)1 班を 4/22 に派遣する 移動手段は飛行機若しくは新幹線を利用する
4/20	8:10 18:35	益城町の熊本空港ホテル エミナースに大津日赤と合同で救護所設置 第 1 陣帰庁 報告会を支部 7F 大会議室で開催

2 日本赤十字社の対応

(1) 全国各赤十字病院からDMAT(災害医療チーム)95チームを熊本県及び周辺県に派遣しました。(救急救命及び現在は現地各医療機関の状況調査を実施)

(2) 救護班の活動(4/18 21時現在)

ブロック	派遣元(赤十字病院名)	救護班数	派遣先
本社	本社・医療センター	1	熊本圏域
北海道・東北	石巻	1	熊本圏域
関東・中越	武蔵野、横浜市立みなと、前橋	4	熊本圏域 熊本赤十字病院 上益城圏域 立川災害医療センター
東海・北陸	名古屋第一、第二	1	熊本圏域
近畿	大阪、神戸、姫路、長浜、大津、京都第一	6	南阿蘇村役場 熊本圏域
中国・四国	鳥取、益田、広島原爆、岡山、山口、高知、高松、徳島、松山	9	熊本圏域 上益城圏域 宇城圏域
九州・沖縄	嘉麻、福岡、今津、唐津、長崎原爆、長崎原爆諫早、大分、鹿児島、沖縄	12	益城町体育館 熊本市 宇城圏域
	32病院(本包含)	34班	

※ 上記救護班は、DMATチームとは別の対応を行います。(各避難所の調査、巡回診療等)

3 救援物資の配分状況(4/18 21時現在)

区分	品目				配布先
	毛布	安眠セット	緊急セット	ブルーシート	
総数	15,400	2,051	504	2,700	熊本県 日赤熊本県支部 日赤大分県支部

4 義援金受付

日本赤十字社では、被災された方々の義援金の受付を開始しております。

(1) 義援金受付名 「平成28年熊本地震義援金」

(2) ご協力の方法 ゆうちょ銀行・郵便局窓口他、詳細はホームページをご参照または、兵庫県支部振興課までお問合せください。(078-241-8921)



(神戸赤十字病院救護班第1陣出発式)



(資機材の積み込み)